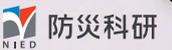


RESILIENCE FRONTLINE



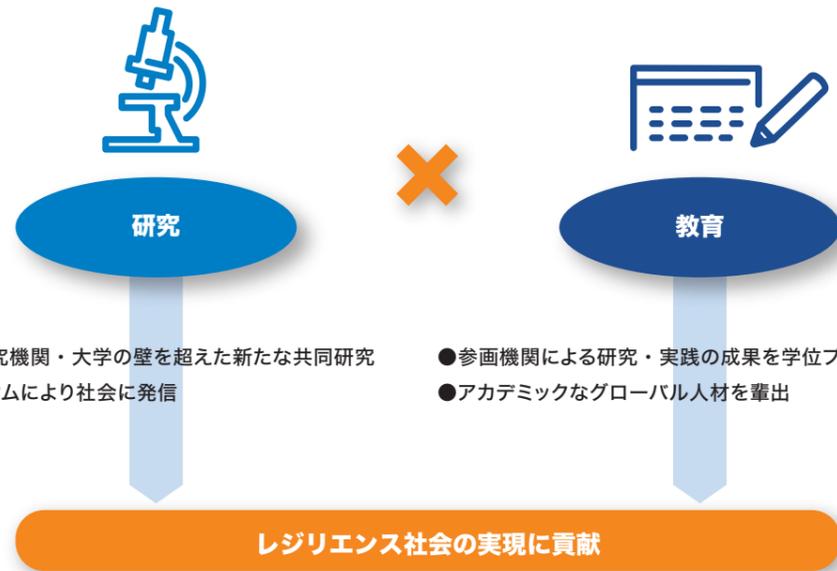
About R²EC

世の中を、リスクで診る。 レジリエンスで、未来を見る。

2017年12月、企業・研究機関・大学の協働により「レジリエンス研究教育推進コンソーシアム」が設立されました。従来のリスクマネジメントを包含する概念として注目されているレジリエンスの分野において、世界の知の拠点と教育の中核となる活動を推進します。



会長 寶 馨
[国立研究開発法人
防災科学技術研究所 理事長]



- 企業・研究機関・大学の壁を超えた新たな共同研究
- シンポジウムにより社会に発信
- 参画機関による研究・実践の成果を学位プログラムに提供
- アカデミックなグローバル人材を輩出

RESEARCH

研究活動

リスク・レジリエンス分野における研究推進

コンソーシアムの枠組みを活用し、企業・研究機関・大学の壁を超えた共同研究プロジェクトに取り組んでいます。

【直近で実施した研究プロジェクト】

- ・国立研究開発法人 科学技術振興機構／共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)
- 「フェーズフリーな超しなやか社会」を実現する 5D-MaaS 共創拠点 (研究代表者：遠藤靖典) (2022-2023)

シンポジウムの開催

コンソーシアムの教育・研究成果を発信する場として、また、リスク・レジリエンス分野における最新の社会課題について議論を深める場として、年間 1～2 回程度シンポジウムを開催しています。

【直近で開催したシンポジウム】

- ・スマートシティと防災 - レジリエントな都市のデザイン - (2025年2月、巨大災害研究会との合同)
- ・博士人材の育成を再考する - 産学協働で描くイノベーション育成の道 - (2024年10月)
- ・レジリエントな DX 社会をつくる - 災害・防災の最前線 - (2024年3月、巨大災害研究会との合同)
- ・5D-MaaS による空から創る未来のまち in 広島 (2023年9月、5D-MaaS 共創拠点との合同)
- ・地震火山観測研究が目指すレジリエンスの向上 (2023年2月、Joint Seminar 減災との合同)
- ・地域性を考えた減災・レジリエンスのあり方 (2022年2月、Joint Seminar 減災との合同)
- ・ニューノーマルに拠るレジリエンス社会の実現に向けて ～COVID-19 がもたらした気づき～ (2021年10月)
- ・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に学ぶこれからの R² (リスク・レジリエンス) のあり方 (2021年2月)



EDUCATION

教育活動

本コンソーシアムは、筑波大学大学院リスク・レジリエンス工学学位プログラム (協働大学院方式) の運営母体として、教育課程の入口から出口まで (カリキュラム編成、学生募集、研究指導・講義、インターンシップ、学位論文審査等) の管理・運営に参画し、次世代の研究者・高度専門職業人を育成しています。

協働大学院方式による人材育成



持続可能なレジリエンス社会の実現に貢献する高度専門人材の育成

コンソーシアムによる教育体制

- 研究指導**
参画機関の研究者等が、筑波大学の教授・准教授 (協働大学院教員) として、大学院生の主指導または副指導を担当
- 講義**
参画機関の研究者等が、リスク・レジリエンスに係る最新のトピックを講義
- インターンシップ**
参画機関の施設において、中期・長期のインターンシップを実施
- キャリアマッチングデー**
参画機関と学生のマッチングイベントを実施し、学生の参画機関への就職や交流を促進

コンソーシアム参画のポイント

Point

- 1. 企業等や社会のニーズに基づいた人材育成**
企業等と大学が協働でカリキュラムを設計するため、企業等の実際の現場で必要とされるスキルや知識を反映したプログラムの開発が可能
- 2. 人材のリクルーティングの機会**
企業等は、優秀な学生に早期に接触し、自社とマッチングする人材を採用する機会を増やすことが可能
- 3. 自社の人材のスキルアップ・業務レベルアップ**
自社の社員・職員をリカレント教育として参加させ、課題解決力、マネジメント力、研究能力を高め、学位 (博士・修士) を取得させることが可能
自社に所属する教員 (協働大学院教員) から研究指導を受ける場合は、自社の施設内で研究指導を受けることが可能であり、本務との両立がより可能な環境を実現
- 4. 企業活動としての価値づけ**
コンソーシアムにおける教育・研究・社会的活動を、各企業の CSR 等に繋げることが可能
- 5. 産学連携によるネットワークとイノベーション創出**
異分野で構成されるコンソーシアムのネットワークを活用した情報交換・人材交流・共同研究等



レジリエンス研究教育推進コンソーシアム Resilience Research and Education Promotion Consortium

参画機関一覧（2025年7月現在）

エヌ・エフ・ラボラトリーズ株式会社

セコム株式会社

東急総合研究所株式会社

東急プロパティマネジメント株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

日本電気株式会社

モリタホールディングス株式会社

NTT 宇宙環境エネルギー研究所

一般財団法人 DRI ジャパン

一般財団法人 電力中央研究所

一般財団法人 日本自動車研究所

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

福島国際研究教育機構

National Science and Technology Center for Disaster Reduction（台湾）

国立大学法人 筑波大学

レジリエンス研究教育推進コンソーシアム事務局

〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学システム情報エリア支援室内

r2ec-sec@risk.tsukuba.ac.jp



<https://r2ec.jp>